

「京都の秋の風物詩を教えてください」

平成 29 年 10 月 31 日

●三毛猫さんからの質問

今年も紅葉鮮やかな秋が訪れてお出かけにはもってこいの季節ですが西田先生は秋といえば何を思い浮かべますか？家の庭の栗が大量に実ったので栗ご飯を作ってみました！京都の秋の風物詩を教えてください！

●西田昌司の答え

私の事務所に栗の木が植えてありまして、今年は例年に比べて収穫は少なかったのですがそれでも結構な量の栗が採れましたので、栗ご飯にしました。

さて、京都の秋の風物詩といえば、丹波松茸です。私の後援者で京都府亀岡市に住んでおられる方がいますが、この方が秋になると松茸とすき焼きの会をご自宅で催してくださり、後援会のメンバーが 20 人ほど集まります。会費制ではありますが、この方がかなり持ち出されていると思われるような安い会費でありますし、美味しい松茸とすき焼きをつつきながら後援者の方々と過ごす時間は格別で、これが秋の一番の楽しみであります。

すき焼きといえば普通は牛肉を使いますが、牛肉はすごく香りが良いとはいえ、松茸と一緒にすると松茸の香りを消してしまうきらいがあります。しかし、鶏肉を使うと松茸の香りを消すことなく、非常に美味しく頂くことができます。今年も 11 月にやる予定ですが、想像するだけで思わずよだれが出てしまいます。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>